

レジャーダイビング認定カード普及協議会
(Cカード協議会)

2015年12月定例会議議事録

- ◎ 開催期日：2015年12月17日（木） 午後16時00分より
- ◎ 開催場所：(株)PADI アジア・パシフィック・ジャパン
- ◎ 出席者（アルファベット順：敬称略）

☆BSAC JAPAN	株式会社BSAC	七尾	慶一
☆DACS	セントラルスポーツ株式会社	岩本	真司
☆JP	JPインターナショナル	平川	大輔
☆JUDF	全日本潜水連盟	吉村	忍
☆NAUI	株式会社ナウイエンタープライズ	和泉	芳則
☆PADI	株式会社パディジャパン	中野	龍男
☆オブザーバー	静岡県ダイバーズ協議会	我妻	亨
	JRDA	有原	義則
	DANジャパン	小島	朗子

1. 進行／記録：事務局 宗田

2. 定例会議事

① 「ガイドの役割り」及び「ダイバーの心得」の周知について

- 出席者より、事前に配信されたJRDA校正の「ガイドの役割り」及び「ダイバーの心得」が、前回11月のC協定例会で校正された周知文と内容が異なるとの指摘があり、理由説明が求められた。
- これに対し事務局より、事前に配信された周知文はJRDA主観の文章であり、当該内容はJRDAの立場を踏まえた校正になっているとの説明があった。また、当該周知文をC協として承認する事が難しい場合は、改めてC協の意見を反映させた周知文を校正し、再度C協会員の承認を求めるとの説明があった。
- 結果、次回定例会までに改めてC協の意見を反映した校正文を事務局が作成し、会員に配信することとなった。

② その他

- JRDAレジャーダイビング調査アンケート11月度集計が配布された。
- 事務局より、2016年の会議予定表案が提示され、各会員当該予定案を持ち帰りスケジュール調整を行うこととなった。
- DAN小島氏よりDAN酸素インストラクタートレーナー講習会実施のお知らせ資料が配布され、当該お知らせの説明があった。また、同講習会の申込時に参加者に対するC協加盟各社の推薦印が必要であることが説明され、C協加盟各社に対し理解と協力が求められた。これに対し、定例会出席者は同依頼を了承した。

以上